

概要

XJRunnerは、XJEaseで作成されたテストの専用実行環境です。基板製造・検査、フィールドテスト・メンテナンス向けの一連の機能を擁しています。

これにより、基板実装テスト、基板上デバイスへのプログラミング、JTAG未対応デバイスの機能テストが行えるようになり、検査証明用にシリアル番号を管理し、結果のログを構成することもできます。

単純明快で、安全、かつ管理可能な生産試験

設計、あるいはテスト技術者によって作成されたテストを圧縮・暗号化されたファイルにすることで、テストプロセスの一貫性を確保することができます。

作業現場に適切な、Run/Stop、パス/フェイル、などのシンプルなメッセージ表示により、テストは簡単なポイント&クリックの作業になります。テスト実行時に特定のメッセージを表示させて、各ボードをテストするための準備や、後始末を確認することもできます。

各テスト担当者は、個別のログイン名を持つことができます。これにより検査結果に名前を残せるだけでなく、担当者ごとにテストの内容を制限することも可能になります。

シリアル番号付け

XJRunnerによりシリアル番号やMACアドレスなどを登録しログを取ることができます。これらは、XJRunnerにより生成されるようにXJEaseでプログラムしておくことや、バーコードリーダなどから直接入力させることもできます。

強力で、柔軟性のあるテスト

パス/フェイルの判定のみで、欠陥のあるボードは生産ラインからはじき出す。さらに熟練担当者は、追加のテストや、デバッグをすることで、欠陥箇所を特定することができるでしょう。また、特定のテスト、あるいはそれらの組み合わせ実行、繰返し実行、あるいはテストの連続実行をさせて、断続的に発生するような問題を診断することもできます。

主な効果

- プロセスの向上（柔軟なテストのログを介して）
- 委託先によるテストを管理することができる
- 使い勝手が良く、製造担当者のトレーニングコストを削減できる
- 複数の XJLinks により、複数のボードテストを同時実行可能

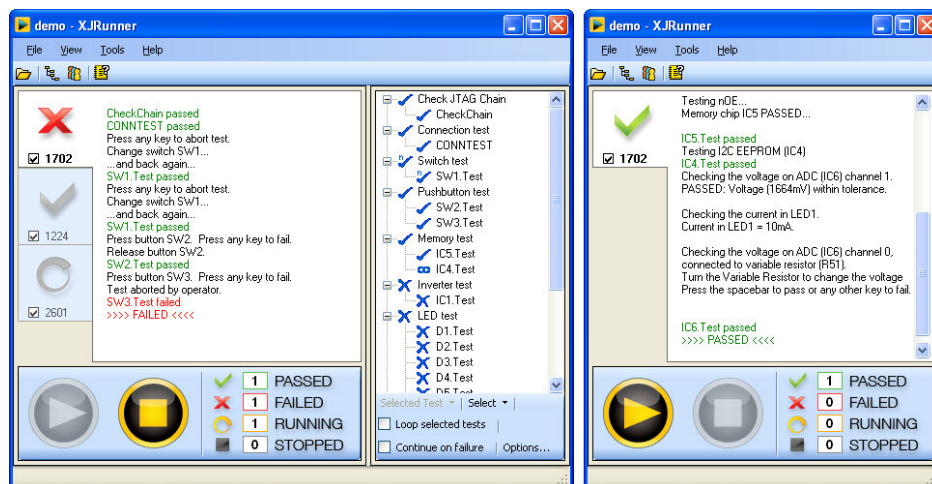
機能

- XJEase により作成されたテストの実行環境
- テスト実行は、簡便で、管理することができる
- 様々なシリアル番号付けに対応
- テストのログ（検査証明）
- テスト実行のみに担当者を制限できる

XJTAG gives you more...

XJRunner には上記全ての機能に加えて、以下のものが提供されます。

- XJLink — USB2.0対応JTAGアダプタ（ホストPCとターゲットの接続）
- フローティングライセンスキー XJLink 内に有るため、複数のPCにソフトウェアはインストールできる
- 完全な和文導入資料



Authorised distributor:

 **FUJI SETSUBI**

富士設備工業株式会社 電子機器事業部
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1928-1
Tel: 072-252-2128 www.fuji-setsu.co.jp